

小学校外国語科事例Ⅰ 「話すこと [発表]」の実践事例

単元名 コロナから山梨の観光を救え！外国人観光客に山梨県の料理をおすすめしよう！

第5学年 NEW HORIZON Elementary English course

Unit6 What would you like? Check Your Step2

- ポイント 1 パフォーマンス課題を設定し、学習の見通しをもたせる
- ポイント 2 ICT機器を活用した言語活動を通して、指導と評価を繰り返す
- ポイント 3 振り返りシート等を活用し、記録に残す評価を工夫する

1 「CAN-DO リスト形式」による学習到達目標 第5・6学年「話すこと [発表]」  
 学校生活や地域のことについて、伝えようとする内容を整理したうえで、自分の考えや気持ち等を簡単な語句や基本的な表現等を用いて話すことができる。



2 単元の目標  
 相手に自分のことや、地域のおすすめしたいことを伝えるために、山梨県の料理について、ていねいな表現や味を表す表現を用いながら発表することができる。また、アルファベットの大字・小文字を活字体で書くことができる。

3 単元の評価規準

| 知識・技能  | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度                                       |
|--|--|---|
| ・What would you like? I'd like ~. How much is it? It's ~yen. および味を伝える表現について理解している。<br>・山梨県の料理について、What would you like? I'd like ~. How much is it? It's ~yen. および味を表す表現を用いて、自分の考えを伝える技能を身に付けている。 | 自分のことや地域のことを伝えるために、山梨県のおすすめ料理について相手に伝わるように話している。 | 自分のことや地域のことを伝えるために、山梨県のおすすめ料理について相手に伝わるように話そうとしている。 |

※なお、本単元における「書くこと」については、目標に向けて指導は行うが、本単元内で記録に残す評価は行わない。

4 指導と評価の計画

| 時間 | 主な言語活動 (○)   | 評価 |   |   |   |
|----|--|----|---|---|---|
|    |  | 知  | 思 | 態 | ◎評価規準〈評価方法〉   |
| 1  | ○Small Talk<br>担任とALTの会話を聞き、料理の注文の仕方や答え方、値段の伝え方について知る。                                     |    |   |   | ★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。  |
| 2  | ○Small Talk(児童間によるウォーミングアップ)<br>Op.56 Let's try2 友達とペアになり、料理の注文を尋ね合い、友だちの食べたい料理を知る。        |    |   |   |  |
| 3  | ○Small Talk(児童間によるウォーミングアップ)<br>Op.57 Let's try4 友達とペアになり、料理の注文を尋ね合い、1000円以内のおすすめメニューを考える。 |    |   |   |   |
| 4  | ○Small Talk(児童間によるウォーミングアップ)<br>○Small Talk<br>担任の好きな山梨の料理に関するスピーチを聞き、どのようなスピーチをするかを知る。    |    |   |   |   |
| 5  | ○Small Talk(児童間によるウォーミングアップ)<br>○ペアで互いの紹介文を聞き合い、良い点や改善点について考える。<br>※目指す姿についてのルーブリックを提示し、見  |    |   |   |  |

|          |   |  |                  |   |   |   |   |
|----------|---|--|------------------|---|---|---|---|
|          | 通しをもって課題に取り組めるようにする。  |  |                  |   |   |   |   |
| 6        | ○Small Talk(児童間によるウォーミングアップ)<br>○グループで自分の好きな郷土料理について発表し、互いにその良さについて話し合う。                                |  | ポイント 3           | ○ | ○ | ◎ <b>思</b> 好きな郷土料理について、その良さが相手に伝わるように発表している。〈行動観察・テキスト記述分析〉<br>◎ <b>態</b> 好きな郷土料理について、その良さが相手に伝わるように発表しようとしている。〈行動観察・振り返りシート記述分析〉         |   |
| 7        | パフォーマンステスト<br>○Unit6で考えた、おすすめの山梨県の郷土料理について、担任に紹介する。   |  | ポイント 2<br>ポイント 3 | ○ | ○ | ◎ <b>知</b> 料理の注文を伝え合ったり、味を伝えたりする表現を用いて、自分の考えを伝えている。〈行動観察〉<br>(思・判・表については、前時と同じ)   |   |
| 8        | ○Small Talk(児童間によるウォーミングアップ)<br>○Small Talk<br>本単元のゴールである外国人に向けた山梨県の料理のPRについて、課題を設定し、例となるスピーチを教師が提示をする。 |  | ポイント 1           |   |   | <p>なぜその料理を紹介することにしたか、また、どんなことを伝えたいと思いますか。</p> <p>料理名 しんげんもち</p> <p>・この理由から、外国の人が観光客にきかれたときに、外国人に紹介できるようにして、紹介できるようにする。その理由、4時でも紹介できる。</p> |   |
| 9        | ○Small Talk(児童間によるウォーミングアップ)<br>○グループで考えているおすすめの料理について、担任やALTに紹介しながら、外国人向けという視点で改善点について考える。             |  | ポイント 2           |   |   |   |   |
| 10<br>本時 | ○Small Talk(児童間によるウォーミングアップ)<br>○前時の反省点から、グループで改善案を考え、再度、担任やALTに試す中で、より良い紹介スピーチを考える。                    |  | ポイント 3           |   | ○ | ○   | ◎ <b>思</b> おすすめの郷土料理について、よりくわしく相手に伝わるような発表内容を考えている。〈行動観察・テキスト記述分析〉<br>◎ <b>態</b> 郷土料理について、よりくわしく相手に伝わるような発表内容にしようとしている。〈行動観察・振り返りシート記述分析〉 |
| 11       | パフォーマンステスト<br>○外国人観光客に向けた、山梨県でのおすすめの料理について、グループで発表する。   |  | ポイント 3           |   | ○ | ○   | ※前時と同じ  |

(※) パフォーマンステストについて

**第7時 パフォーマンステストの内容**

Unit6で考えた、おすすめの山梨県の郷土料理について、担任に紹介する。

◎パフォーマンステストにおけるルーブリック (評価基準)

|   | 知識・技能  | 思考・判断・表現  |
|---|--|---|
| a | ていねいな表現を使って料理の注文を尋ね、おすすめの料理についての値段、味などを正確に伝えることができる。 | 山梨県のおすすめ料理について、より相手が食べたくなるように、その特徴を伝えられる。(味や値段以外の表現も用いている。) |
| b | ていねいな表現を使って料理の注文を尋ね、おすすめの料理についての値段、味などを伝えることができる。    | 山梨県のおすすめ料理について、その料理に合った味や値段を伝えられる。                          |
| c | bに満たない。  | bに満たない。   |

◎パフォーマンステストにおける具体的なゴール（bの姿） ※赤線部分が、主な評価対象部分

|  |                                  |
|--|----------------------------------|
| S : What would you like?                   | T : I'd like Yamanashi food!     |
| S : <u>This is Hoto. It' s miso taste.</u> | T : How much is it?              |
| S : <u>It' s 1200 yen.</u>                 | T : Sounds good. I' d like Hoto. |
| S : Thank you.                             |                                  |

第11時 パフォーマンステストの内容

外国人観光客に向けた、山梨県でのおすすめの料理について、グループで発表する。  
(振り返りシートなどの記述と一体的に見取る。)

◎パフォーマンステストにおけるルーブリック（評価基準）


|   | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度   |
|---|--|---|
| a | 山梨県のおすすめ料理について、より外国人観光客にとって必要な情報を伝えられる。<br>(味や値段以外の表現も用いている。※) | 山梨県のおすすめ料理について、より外国人観光客にとって必要な情報を伝えようとしている。<br>(味や値段以外の表現も用いている※) |
| b | 山梨県のおすすめ料理について、その料理に合った味や値段を伝えられる。                             | 山梨県のおすすめ料理について、その料理に合った味や値段を伝えようとしている。                            |
| c | bに満たない。  | bに満たない。   |

※想定される内容としては、場所、好きそうな味、食感、季節感、自分たちの思いなど。  
Welcome to Yamanashi. What would you like? This is Hoto. Hoto is wide noodle.  
It's miso taste. It's 1000yen. You can eat Hoto at ○○. Let's eat Hoto!

5 本時の学習

目標 山梨県でのおすすめの料理について、よりくわしく外国人観光客向けに英語で紹介できるようにグループで考えることができる。

展開

| 時間  | 生徒の活動  | 指導者の活動  | 指導上の留意点<br>◎評価規準〈評価方法〉   |
|-----|--|---|--|
|     | ○【Greeting】あいさつをする。  | あいさつをする。  |  |
| 5分  | ○【Warm-up】 Small Talk<br>「山梨の料理で、秋に食べたいもの」についてペアで会話をする。  | ○【Warm-up】<br>・本日のトピック「山梨の料理で、秋に食べたいもの」を提示し、活動の支援を行う。   | ・活動が思うように進まないペアを支援する。<br>・終了後にフィードバックを行う。  |
| 20分 | Today's Goal : 外国からの観光客が、より食べたくなる紹介文を考えよう。<br><br>○【Activity 1】<br>・前時に気付いた改善ポイントをもとに、グループごとに紹介文を練り上げる。<br><br><b>ポイント 3</b> <br><br>・中間発表を数グループ間で行い、互いの良いところや改善点を考える。<br>※紹介文例<br>Welcome to Yamanashi.<br>What would you like?<br>This is Hoto.<br>Hoto is a wide noodle.<br>It's miso taste. It's 1000yen.<br>You can eat Hoto at ○○.<br>Let's eat Hoto! | ○【Activity 1】<br>前時に出てきた課題について、全体で確認する。<br>・適宜、紹介文づくりのアドバイスをを行う。<br><br>・担任とALTそれぞれがグループに加わり、互いのスピーチへのアドバイスを促す。 | ・外国人観光客であるという視点を念頭に考えるように声を掛ける。<br>・撮影機器を活用し、児童が自分たちの姿を確認できるようにする。<br><br>◎ <b>思</b> おすすめ郷土料理について、よりくわしく相手に伝わるような発表内容を考えている。〈行動観察・テキスト記述分析〉<br>◎ <b>態</b> おすすめ郷土料理について、よりくわしく相手に伝わるような発表内容にしようとしている。〈行動観察・振り返りシート記述分析〉 |

